Cisco IOSソフトウェア複数の SNMP コミュニティストリング脆弱性

severity

アドバイザリーID : cisco-sa-20010228-ios-snmp-community

初公開日 : 2001-02-28 16:00

バージョン 1.2 : Final

回避策 : Yes

Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco 複数の IOSÂ® ソフトウェアおよび CatOS ソフトウェア リリースは複数 SNMP コミュニティストリングの予想外作成および公開を含んでいる依存しない関連した脆弱性が含まれています。 これらの脆弱性は割り当てに影響を受けたデバイスの不正 な ビューか修正不正利用することができます。

脆弱性を取除くために、Cisco はすべての影響を受けたプラットフォームのための無償ソフトウェアアップグレードを提供しています。 問題は DDTS レコード CSCds32217、CSCds16384、CSCds19674、CSCdr59314、CSCdr61016 および CSCds49183 で文書化されています。

各脆弱性のための特定の回避策に加えて、影響を受けたシステムは SNMP アクセスを防ぐことによって保護することができます。

この表記は http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20010228-ios-snmp-community で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

この表記に説明がある Cisco IOSソフトウェアまたは CatOS ソフトウェアのある特定のリリースを実行している脆弱性は Ciscoルータおよびスイッチ製品にあります。 該当するリリースを実行するシスコ製品だけ脆弱です。 この他のシスコ製品は該当しません。

デバイスに Cisco製品、ログインで判別し、コマンド「**show version**」とシステムバナーを表

示するため動作するソフトウェアを。 Cisco IOSソフトウェアは「　」としてそれ自身をまたは単に「IOS tm」識別します。 イメージ名は「」および IOSリリース名に先行している出力次の行のかっこの間で、通常表示する。 他の Ciscoデバイスに" show version " コマンドがありませんまたはために別の出力を与えて下さい。

次の例は C2500-IS-L のインストール済みイメージ名前と IOS リリース 12.0(3) 実行する Cisco製品を指定したものです:

```
Cisco Internetwork Operating System Software IOS (tm)
2500 Software (C2500-IS-L), Version 12.0(3), RELEASE SOFTWARE
```

Cisco製品が影響を受けていたかどうか確認するために、上で得られる下記に示されている影響を受けたプラットフォームおよびリリースのリストと情報を比較して下さい。

該当する IOSソフトウェアリリースを実行するかもしれない Ciscoデバイスは含んでいますが、に制限されません:

- 800、1000、1005、1400、1600、1700、2500、2600、3600、MC3810、4000、4500、4700、6200、6400 NRP、6400 NSP シリーズCiscoルータ。
- ubr900 および ubr920 ユニバーサル ブロードバンドルータ。
- Catalyst 2900 ATM、2900XL、2948g、3500XL、4232、4840g、5000 の RSFC シリーズ スイッチ。
- 5200、5300、5800 シリーズ アクセス サーバ。
- Catalyst 6000 MSM、6000 Hybrid Mode、6000 Native Mode、6000 Supervisor Module、Catalyst ATM Blade。
- RSM、7000、7010、7100、7200、ubr7200、7500、10000 ESR および 12000 GSR シリーズCiscoルータ。
- DistributedDirector。
- Catalyst 8510CSR、8510MSR、8540CSR、8540MSR シリーズ スイッチ。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

Cisco IOSソフトウェアを実行しないし、この表記に説明がある脆弱性から含んでいる影響を受けないシスコ製品は、に制限されませんが:

- Cisco PIX Firewall。
- Aironet および Cisco/Aironet無線 製品。
- CSS11000、Cache Engine および LocalDirector プロダクト。
- Altiga コンセントレータのような VPN 製品。
- ホストベースの ネットワーク管理かアクセス 管理 プロダクト。
- Cisco IP Telephony およびテレフォニー管理用ソフト（脆弱 な IOSプラットフォームでホストされる）それらを除いて。
- 音声ゲートウェイおよびコンバージェンス製品（脆弱 な IOSプラットフォームでホストされる）それらを除いて。
- ONS 15000 シリーズのような光スイッチ プロダクト。

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.2	2001-March-07	修正済みバージョン番号が付いている修正されたソフトウェアテーブル。 訂正されたタイプエラー。
リビジョン 1.1	2001-March-02	修正済みバージョン番号が付いている修正されたソフトウェアテーブル
リビジョン 1.0	2001-February-28	初版リリース

利用規約